

# 取扱説明書・Windows® 98 編

## アライドテレシス(株)

この度は、「CentreCOM LA-PCM-T」アダプターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は、本製品をWindows98のもとで正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、保証書とともに大切に保管くださいますようお願いいたします。



注意

この取扱説明書に記載の内容は、Windows98の事前評価版をもとに作成されています。そのため、手順などが正式版のWindows98におけるものとは異なっている可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

## 目次

1	Windows98 へのインストール .....	2
1.1	用意するもの .....	3
1.2	ドライバーの新規インストール .....	3
1.3	インストールの確認とアダプターの設定 .....	5
1.4	ドライバーの更新 .....	8
1.5	ドライバーの削除 .....	14
1.6	ドライバーの再インストール .....	15
2	活線挿抜に関するご注意 .....	16
2.1	PCカードの挿入 .....	16
2.2	PCカードの取り外し .....	16
3	ドライバーのトラブル .....	18
3.1	本製品を認識しない .....	18
3.2	デバイスマネージャで「×」マークが付く .....	19
3.3	PCMCIA コントローラが正しく表示されない .....	19
3.4	リソース値重複の回避 .....	20
4	ネットワークのトラブル .....	21
4.1	LINK LED は点灯していますか？ .....	21
4.2	LINK LED は点灯しているが .....	21

# 1 Windows98 へのインストール



ここに挙げる手順は一例であり、お客様の環境によっては手順や表示画面が異なることがあります。本書の画面例はAT互換機/PC98-NXのもので、PC-9801/9821の場合は、ディレクトリ名などが異なりますのでご注意ください。なお本書では、フロッピーディスク、ハードディスク、CD-ROMの各ドライブ名について、AT互換機/PC98-NXではそれぞれ「A:」「C:」「D:」、PC-9801/9821では「B:」「A:」「Q:」と仮定しています。

本製品のドライバーをWindows98にインストールする手順は、お客様の環境によって異なります。次の図を参考にして、正しい手順でインストールを行ってください。

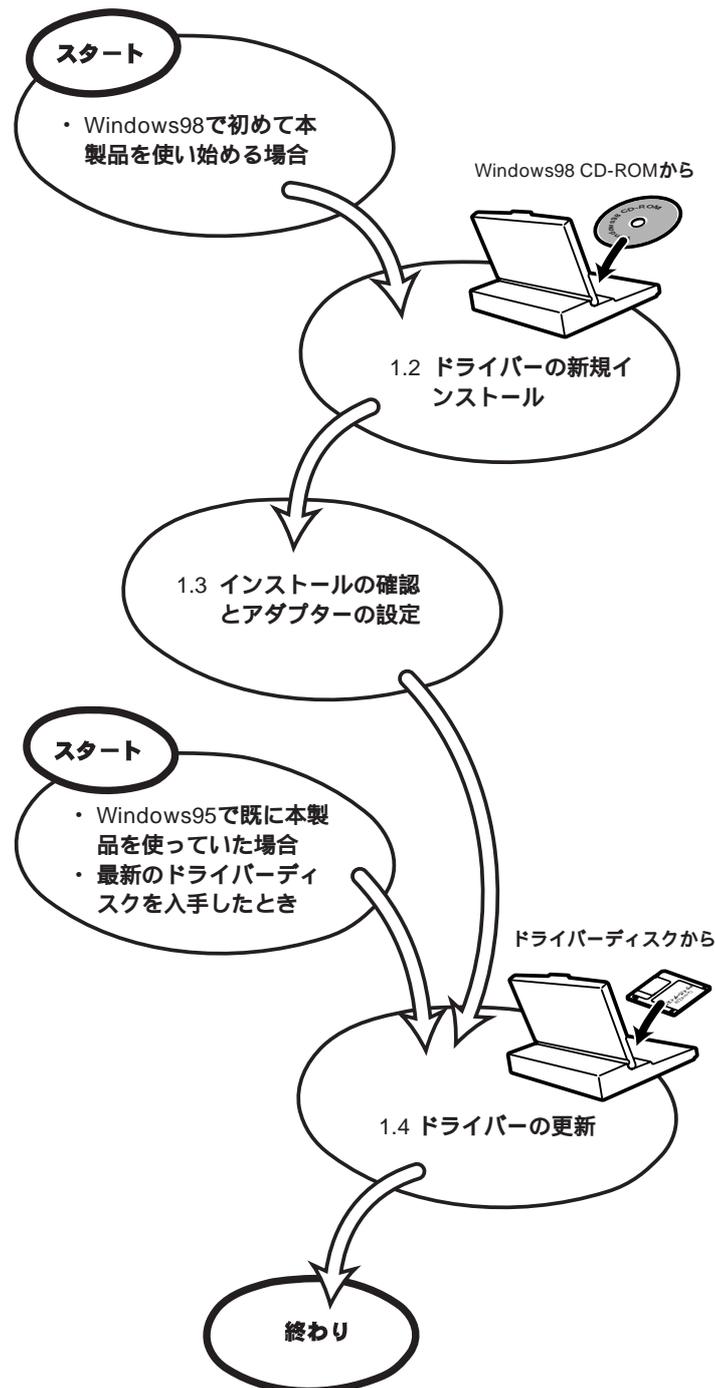


図 1.0.1

本製品のドライバーを初めてWindows98にインストールする場合、例えば次のような場合：

- 新規インストールした Windows98 に本製品のドライバーをインストールする場合
- プリインストール版 Windows98 に本製品のドライバーをインストールする場合
- Windows95からWindows98にアップグレードしたが、Windows95では本製品のドライバーをインストールしておらず、Windows98 で初めて本製品を使い始める場合

は、まず「1.2 ドライバーの新規インストール」を実行し、その後で「1.4 ドライバーの更新」を実行してください。新規インストールでは、Windows98のCD-ROMからドライバーをインストールします。Windows98のCD-ROMに含まれている本製品のドライバーは初期バージョンです。これをそのまま使用することも可能ですが、最新ドライバーへの更新をお勧めします。

すでにWindows95で本製品を使用している状態からWindows98にアップグレードした場合は、Windows98のCD-ROMから本製品用のドライバーが自動的にインストールされています。Windows98のCD-ROMに含まれている本製品のドライバーは初期バージョンです。これをそのまま使用することも可能ですが、最新ドライバーへの更新をお勧めします。また、弊社のホームページ( <http://www.allied-telesis.co.jp/> )などから最新のドライバーを入手した場合も、更新手順を実行します。更新の詳細については、「1.4 ドライバーの更新」をご覧ください。

## 1.1 用意するもの

- LA-PCM-T アダプター、メディアモジュールなど
- コンピュータ(Windows98 インストール済み)
- LA-PCM-T ドライバーディスク(本製品に付属)
- Windows98 のCD-ROM



Windows98が、コンピュータ購入時にあらかじめインストールされた形態で提供されたもの、すなわちプリインストール版である場合は、Windows98のバックアップCD-ROMが付属しているかどうかをご確認ください。バックアップCD-ROMが付属していない場合は、安全のため、必ずフロッピーディスクにWindows98のバックアップを取った後でドライバーのインストールを開始してください。バックアップの手順については、ご使用のコンピュータのマニュアルをご覧ください。

## 1.2 ドライバーの新規インストール

本製品のドライバーをWindows98に新規インストールする手順を説明します(ここでは、今までにネットワークアダプター用ドライバーをインストールしたことがなく、今回初めて本製品のドライバーをインストールする場合の手順について説明します)。本製品のドライバーは、Windows98のCD-ROMからインストールされます。

- (1) 本製品をコンピュータのPCカードスロットに取り付けていない状態で、コンピュータの電源をオンにし、Windows98を起動してください。
- (2) Windows98のCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに入れてください。
- (3) コンピュータのPCカードスロットに本製品を挿入してください。
- (4) Windows98は本製品を自動的に検出し、本製品のドライバーや、ネットワークを使用するために必要なWindows98のファイルをCD-ROMからハードディスクにコピーします。

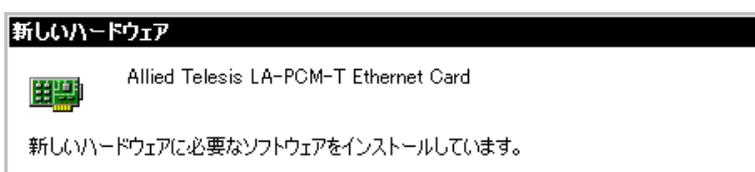


図 1.2.1



本製品のドライバーは、Windows98のCD-ROMからインストールされます。

コピーの途中で次のダイアログが表示される場合は、CD-ROMドライブにWindows98のCD-ROMが正しく挿入されていることを確認し、「OK」をクリックしてください。



図 1.2.2

次のダイアログが表示される場合は、「ファイルのコピー元」に「D:¥WIN98」(NEC PC-9801/PC-9821では「Q:¥WIN98N」)と入力し、「OK」をクリックしてください。

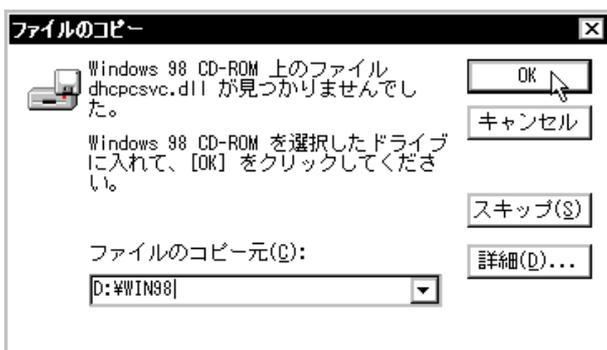


図 1.2.3

- (5) ドライバーのインストールが終了したら、Windows98を終了し、コンピュータを再起動してください。



インストール後の再起動時に、次のようなダイアログが表示されることがあります。その場合は、「いいえ」ボタンをクリックしてください。LAN環境でTCP/IPをご使用になる場合は、DHCPの設定に関してシステム管理者にご相談ください。

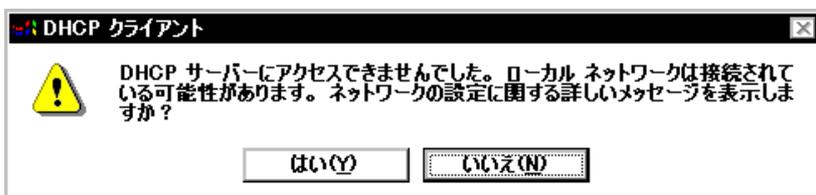


図 1.2.4

- (6) 以上でドライバーのインストールは終了です。引き続き、「1.3 インストールの確認とアダプターの設定」にお進みください。

## 1.3 インストールの確認とアダプターの設定

はじめにドライバーのインストールが正常に行われていることを確認し、さらに必要な設定を行います。

### 1. デバイスマネージャによるインストールの確認

- (1) 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリックしてください。



図 1.3.1

- (2) 「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。インストールが正常に行われていれば、「PCMCIAソケット」の下にご使用のコンピュータにインストールされているPCMCIAコントローラの名前が、「ネットワークアダプタ」の下に本製品の名前「Allied Telesis LA-PCM-T Ethernet Card」または「Allied\_Telesis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card」が表示されます(次の「アダプター名について」もご覧ください)。



図 1.3.2



**アダプター名について** Windows98付属のドライバーと本製品付属のドライバーでは、ダイアログボックスなどに表示される本製品の名称が次のように異なります。

注意

Windows98 CD-ROM 収録のドライバー 「Allied Telesis LA-PCM-T Ethernet Card」  
本製品付属ドライバーディスク収録のドライバー 「Allied\_Telesis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card」

どちらの場合も手順は共通ですので、随時読み替えてください。



PCMCIA コントローラの名前は、ご使用のコンピュータ機種により異なります。前記のダイアログは一例です。また、ご使用のコンピュータが CardBus 対応モデルであり、かつ PCMCIA コントローラが 16bit/32bit 共用のタイプである場合、PCMCIA コントローラは同じ名称のものが 2 列以上表示されます。

本製品のアイコンに「×」「?」「!」などのマークが付いていたり、あるいはアイコンが「ネットワークアダプタ」の下ではなく、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」の下にある場合は、インストールに失敗しています。詳しくは、「3 ドライバーのトラブル」をご覧ください。

- (3) 本製品のアイコンを選択(反転表示)し、「プロパティ」「全般」と進みます。「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることをご確認ください。



図 1.3.3 デバイスの状態

- (4) 本製品が使用するI/Oベースアドレス、インタラプト(IRQ)などは、Windows98によって自動的に設定されます。「リソース」タブを選択すると、これらを確認することができます。



図 1.3.4 リソースの確認

## 2. PC カード(PCMCIA)による確認

「コントロールパネル」の「PCカード(PCMCIA)」をダブルクリックします。「ソケットの状態」タブを選択し、該当するソケットに本製品のアイコン(「Allied Telesis LA-PCM-T Ethernet Card」または「Allied\_Telesis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card」)が表示されていることを確認します。



図 1.3.5 ソケットの状態

### 3. ネットワークの設定

「コントロールパネル」の「ネットワーク」をダブルクリックし、使用するプロトコル、クライアントなどの設定を行います。必要な設定を終えたら、「ネットワーク」ダイアログの「OK」ボタンをクリックしてください。再起動を促すダイアログが表示されます。設定内容は、再起動後から有効となります。設定に関する詳細は、システム管理者にご確認ください。



図 1.3.6 ネットワークの設定

## 1.4 ドライバーの更新

ドライバーの更新は、本製品用の最新のドライバーを入手したときや、Windows95 から Windows98 にアップグレードした場合に実行します。



ここでは、作業の最初から Windows98 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れておかないでください。Windows98 の CD-ROM は、以下の手順で指示された時点で挿入してください。

注意

- (1) 「コントロールパネル」 「システム」 「デバイスマネージャ」と進みます。「ネットワークアダプタ」をダブルクリックし、その下に表示される本製品のアイコン(「Allied Telesis LA-PCM-T Ethernet Card」または「Allied\_Telesis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card」)を選択して、「プロパティ」ボタンをクリックしてください(図 1.3.2 を参照)。
- (2) 次のダイアログで「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバの更新」ボタンをクリックしてください。



図 1.4.1

- (3) 「次へ>」ボタンをクリックしてください。



図 1.4.2

- (4) 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」ラジオボタンを選択し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

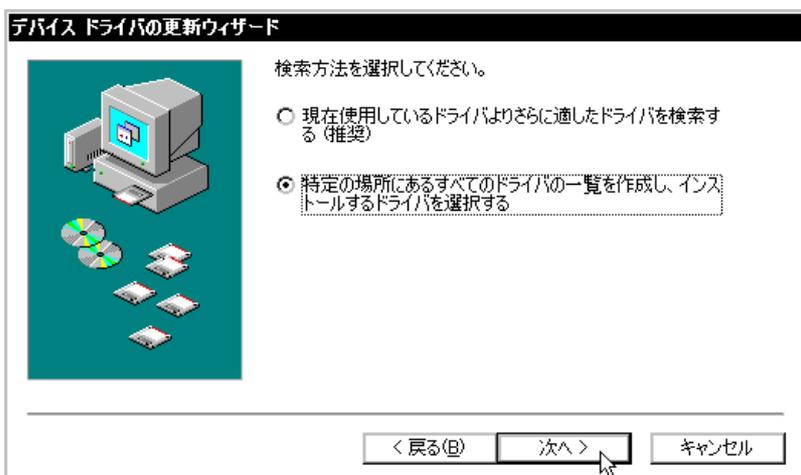


図 1.4.3

- (5) 次のダイアログが表示されたら、「ディスク使用」ボタンをクリックしてください。この画面は図 1.4.6 とよく似ているので、混同しないようご注意ください。



図 1.4.4

- (6) 本製品の最新のドライバーディスクをフロッピードライブに入れ、次のダイアログで「A:¥windows.98」(PC-9801/9821では「B:¥windows.98」と入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。

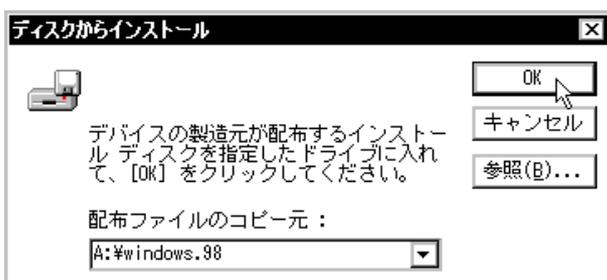


図 1.4.5

- (7) Windows98 によってドライバーディスクが走査され、次のダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。ダイアログが閉じ、図1.4.4の画面に戻りますが、図 1.4.4 が自動的に閉じるまでそのまましばらくお待ちください(1 ~ 2分)。

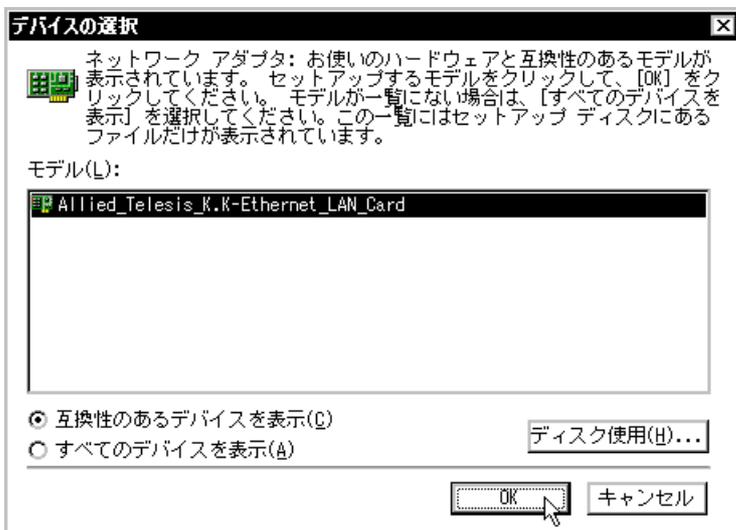


図 1.4.6



注意

**アダプター名について** Windows98 付属のドライバーと本製品付属のドライバーでは、ダイアログボックスなどに表示される本製品の名称が次のように異なります。

Windows98 CD-ROM 収録のドライバー 「Allied Telesis LA-PCM-T Ethernet Card」  
 本製品付属ドライバーディスク収録のドライバー 「Allied\_Telesis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card」

どちらの場合も手順は共通ですので、随時読み替えてください。

- (8) 次のダイアログで、「ドライバのある場所」が「A:¥WINDOWS.98¥NETATK.INF ( PC-9801/9821 では「B:¥WINDOWS.98¥NETATK.INF」)となっていることを確認し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

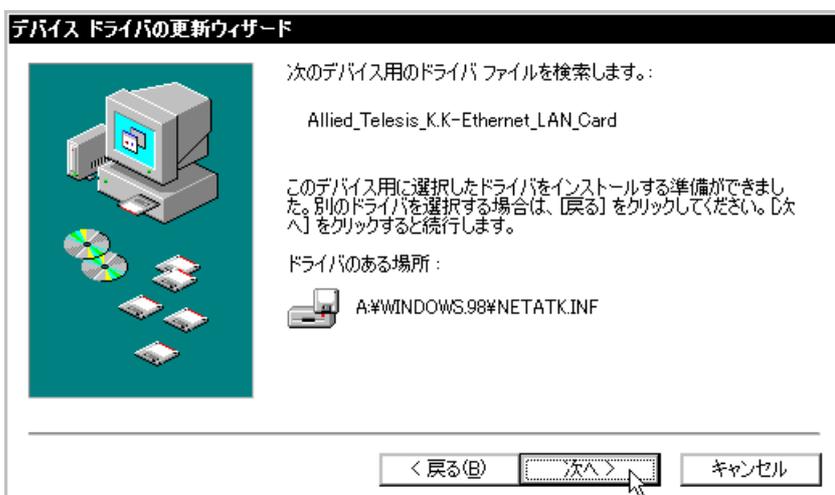


図 1.4.7

- (9) 次のダイアログが表示されたら、Windows98 の CD-ROM をドライブに入れ、「OK」ボタンをクリックしてください。

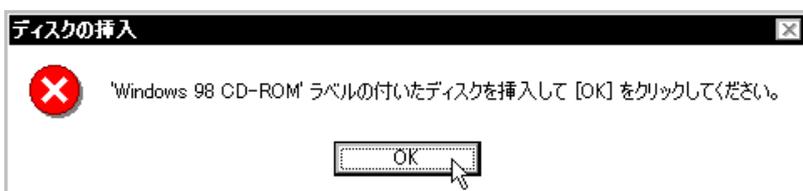


図 1.4.8



注意

CD-ROM は、この時点で CD-ROM ドライブに挿入してください。あらかじめ挿入しておかないでください。

- (10) 次のダイアログが表示されたら、「ファイルのコピー元」に「A:¥windows.98」(PC-9801/9821 では「B:¥windows.98」)と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。本製品のドライバー「LAPCM.SYS」は Windows98 の CD-ROM にも含まれていますが、ここではドライバーディスクに含まれている新しいバージョンをコピーする必要があります。

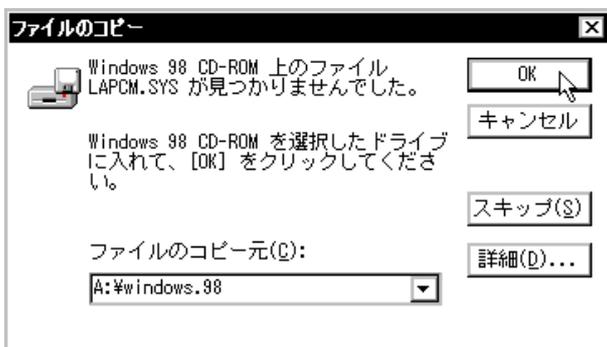


図 1.4.9

- (11) 本製品のドライバー以外のファイルが CD-ROM からコピーされます。

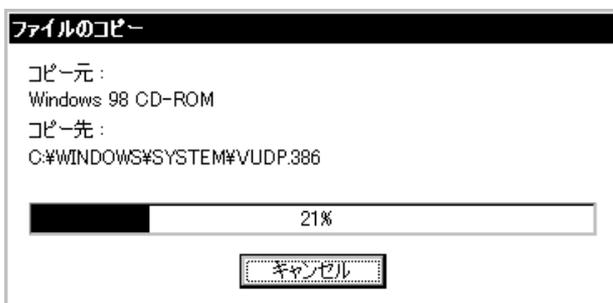


図 1.4.10

- (12) 次のダイアログが表示される場合は、「いいえ」ボタンをクリックしてください。Windows98のCD-ROMから本製品のドライバーをインストールしたことによって表示されるバージョン番号は、ドライバーディスクのものより大きな数値をもっていますが、ドライバーディスクに含まれているものの方が新しいドライバーです。

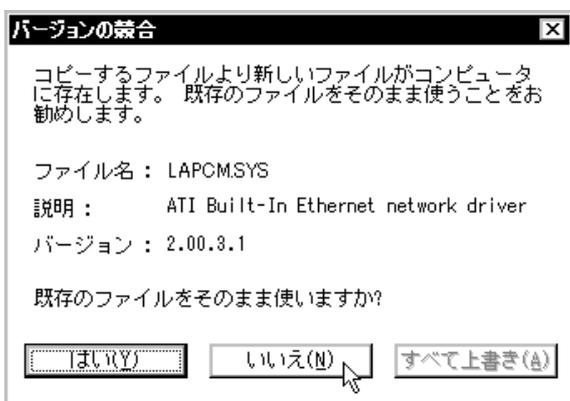


図 1.4.11

- (13) 「完了」をクリックしてください。



図 1.4.12

- (14) フロッピードライブからドライバーディスクを取り出し、「はい」をクリックしてください。コンピュータは、更新されたドライバーを使用して再起動します。

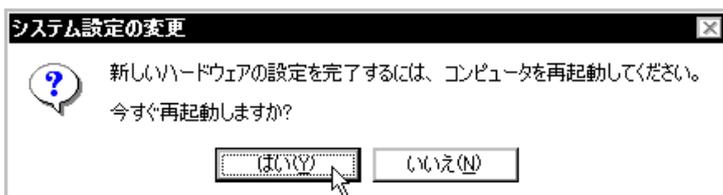


図 1.4.13

## 1.5 ドライバーの削除

ドライバーの再インストールを行う場合、ドライバーを一旦削除してから行います。ドライバーのインストールに失敗した場合も、この手順にならない、間違ってインストールされたドライバーを削除してから、あらためてインストール作業を行います。

- (1) 「コントロールパネル」 「システム」 「デバイスマネージャ」と進みます。「ネットワークアダプタ」をダブルクリックし、その下に表示される本製品のアイコン(「Allied Telesis LA-PCM-T Ethernet Card」または「Allied\_Telesis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card」)を選択して、「削除」ボタンをクリックしてください。



図 1.5.1 ドライバーの削除

- (2) 次のダイアログが表示されたら、「OK」をクリックします。



図 1.5.2 デバイス削除の確認

- (3) 次のダイアログが表示されたら、「いいえ」をクリックしてください。

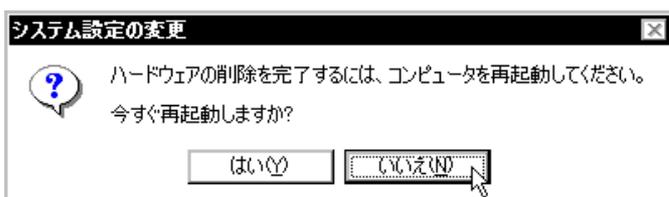


図 1.5.3

- (4) 「ネットワークアダプタ」の下から本製品のアイコンが消えていることを確認し、「閉じる」をクリックしてください。



図 1.5.4 削除後のデバイスマネージャ

- (5) コンピュータの PC カード取り外しボタンを押し、本製品を取り外してください。
- (6) Windows98 を「終了」してください。次回の Windows98 起動時から、本製品のドライバーがインストールされていない状態となります。

## 1.6 ドライバーの再インストール

ドライバーを再インストールする手順は以下の通りです。

- (1) 「1.5 ドライバーの削除」の手順にしたがい、本製品のドライバーを削除します。
- (2) 「1.2 ドライバーの新規インストール」の手順にしたがい、本製品のドライバーをインストールします。

## 2 活線挿抜に関するご注意

### 2.1 PC カードの挿入

Windows98は活線挿抜をサポートしているため、コンピュータの電源をオンにした状態で本製品をPCカードスロットに挿入することができます。

- (1) 「LA-PCM」の文字が印刷された面を上にして、本製品をコンピュータのPCカードスロットに挿入し、カチッと手応えがあるまで押し込んでください。



コンピュータ機種によっては、下に向けて装着するものもあります。間違えて装着した場合、本製品やご使用のコンピュータの故障の原因となります。PCカード装着に関しては、必ずご使用のコンピュータのマニュアルをご覧ください。

- (2) 本製品をPCカードスロットに挿入すると、Windows98はPlug & Play機能により本製品を検出します。
- (3) 「PCカード(PCMCIA)のプロパティ」を表示させると(「コントロールパネル」「PCカード(PCMCIA)」)、本製品の名前(「Allied Telesis LA-PCM-T Ethernet Card」または「Allied\_Telesis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card」)が表示されます(図1.3.5を参照)。

### 2.2 PC カードの取り外し

Windows98は活線挿抜をサポートしているため、コンピュータの電源をオンにした状態で本製品をPCカードスロットから取り外すことができます。ただし、コンピュータの電源がオンの状態で本製品を取り外す場合は、必ず以下の手順で行ってください。



以下の手順を守らなかった場合、コンピュータのハングアップや、Windows98ファイルの破壊を招く恐れがあります。また、以下の手順をお守りいただかないで起こった障害に関してはユーザーサポートの対象外とさせていただきます。

- (1) ネットワークと通信を行っているアプリケーション、例えばInternet Explorer、Netscape Navigator、Telnetやデータベースアプリケーションなどをすべて終了してください。「ネットワークドライブの割り当て」を行っている場合は、すべて切断してください。
- (2) タスクバーのPCカードアイコン(通常デスクトップ右下)をクリックします。



図 2.2.1 PC カードアイコン

- (3) 「Allied\_Telesis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card の中止」(または「Allied Telesis LA-PCM-T Ethernet Card の中止」)バーが表示されたらバーをクリックしてください。



図 2.2.2

- (4) 次のメッセージが表示されたら、「OK」をクリックしてください。

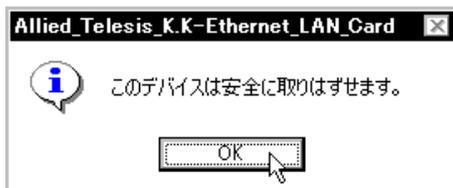


図 2.2.3

- (5) コンピュータのPCカード取り外しボタンを押してください。本製品は、PCカードスロットから外れ、手で取り出せる状態になります。



警告

メディアモジュールを引っ張ってPCカードを引き抜くことは絶対におやめください。本製品、メディアモジュールの故障の原因となります。

## 3 ドライバーのトラブル

ここでは、ドライバーのインストールに伴うトラブルの代表的な例と、その対処法について説明します。



注意

以下の手順は、本製品を PC カードスロットに取り付けた状態で行ってください。

### 3.1 本製品を認識しない

「1.3 インストールの確認とアダプターの設定」の「1. デバイスマネージャによるインストールの確認」にしたがってインストールの確認を行った際に、本製品のアイコン（「Allied\_Telesis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card」または「Allied Telesis LA-PCM-T Ethernet Card」）の表示が以下のようにになっている場合は、ドライバーのインストールに失敗しています。

- 1 正常にインストールできない
- 2 PC カードが検出されない
- 3「ネットワークアダプタ」の項目がない
- 4「その他のデバイス」や「不明なデバイス」の下に入ってしまった
- 5 デバイスマネージャで「!」「?」マークが付く
- 6 本製品のアイコンが2つ以上ある



「3」や「4」のような障害は、ドライバーインストール中に行われる Windows98 関連ファイル( netapi.dll など)のインストールをキャンセルしてしまったなどの原因が考えられます。

このようなときは、ドライバーを一旦削除し、再インストールを行います。以下の手順を実行してください。

- (1) 不正にインストールされた本製品のアイコンを選択し、「削除」ボタンをクリックしてください。
- (2) 「1.5 ドライバーの削除」の手順(2)に進みます。

### 3.2 デバイスマネージャで「×」マークが付く

デバイスマネージャで本製品のアイコン（「Allied\_Telesis\_K.K-Ethernet\_LAN\_Card」または

「Allied Telesis LA-PCM-T Ethernet Card」に「×」マークが付いている場合は、デバイスが「使用不可」に設定されています。以下の手順にしたがって使用許可の状態に切り替えてください。

- (1) 本製品のアイコンを選択(反転表示)し、「プロパティ」をクリックし、「全般」タブを表示します(図 1.3.1 ~ 1.3.3)。
- (2) 「デバイスの使用」欄の「このハードウェアプロファイルで使用不可にする」のチェック「✓」を外してください。

### 3.3 PCMCIA コントローラが正しく表示されない

本製品のドライバーは、PCMCIA コントローラと協調して動作します。そのため、PCMCIA コントローラが正しくインストールされていない状況では、本製品のドライバーは動作することができません。



ご使用のコンピュータのPCMCIAコントローラ専用ドライバーが、フロッピーディスクなどで提供されていることがあります。以下で説明する手順を実行する前に、必ずご使用のコンピュータのマニュアルを確認し、そのマニュアルに記載されている手順でPCMCIAコントローラの再インストールを行ってください。また、専用のドライバーが提供されていない場合は、どのようなドライバーがインストールされているかを記録した後(下記参照)、以下の手順を実行してください。



このようなときは、Windows98 のシステムレポート出力機能を利用すると便利です。レポートを出力するには、「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」とたどり、「印刷」ボタンをクリックします。「レポートの種類」では「すべてのデバイスとシステムの概要」を選択し、以後画面の指示にしたがってください。



ご使用のコンピュータが CardBus 対応の機種である場合、使用する PC カードに応じて 2 種類 (16bit/32bit) の PCMCIA コントローラを切り替えなければならないものがありますのでご注意ください。詳細は、ご使用のコンピュータのマニュアルでご確認ください。

「1.3 インストールの確認とアダプターの設定」の「1. デバイスマネージャによるインストールの確認」にしたがってインストールの確認を行った際に、「PCMCIA ソケット」の下に表示される PCMCIA コントローラのアイコンに「？」、「！」のマークが付いている場合は、次の手順を実行してみてください。

- (1) 「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」と進みます。
- (2) 「PCMCIA ソケット」の下にある PCMCIA コントローラを選択し、「削除」をクリックしてください。
- (3) 「デバイス削除の確認」ダイアログが表示されます。「OK」をクリックしてください。

- (4) 「デバイスマネージャ」から「PCMCIA ソケット」のアイコンが消えていることを確認します。
- (5) Windows98 を終了し、コンピュータの電源をオフにした後、本製品を PC カードスロットから取り外します。
- (6) 再びコンピュータの電源をオンにします。「コントロールパネル」ウィンドウを表示し、「PC カード(PCMCIA)」アイコンが消えていることを確認します。
- (7) 「ハードウェアの追加」アイコン(コントロールパネル)をダブルクリックしてください。「ハードウェアの追加ウィザード」が起動したら、「次へ>」をクリックしてください(「ハードウェアウィザード」の実行には数分の時間がかかります)。
- (8) 「はい(通常はこちらを選んでください)」を選択し、続く2つの質問に対して「次へ>」をクリックして進みます。最後に「完了」をクリックしてハードウェアウィザードを終了してください。
- (9) 続いて、自動的に「PC カード(PCMCIA)ウィザード」が起動します。表示されるメッセージにしたがって操作してください。

### **3.4 リソース値重複の回避**

前述の手順にしたがってドライバーの削除および再インストール作業を行っても、なおアイコンに「？」、「！」マークが付いている場合は、他の拡張アダプターとリソースの値が重複している可能性があります。

特に、Plug & Playに対応していない他の拡張アダプターを本製品とともに使用している場合は、その拡張アダプターが使用するリソース値をWindows98に予め登録(「予約」と呼びます)し、その値が他のPlug & Play対応デバイス(本製品を含む)によって使用されないように設定することで、値の重複を回避できます。

- (1) Plug & Play 非対応の拡張アダプターが使用するリソースの値(インタラプト(IRQ)、I/Oベースアドレス、メモリ、ダイレクトメモリアクセス(DMA))を調べておきます。詳細は、その拡張アダプターのマニュアルをご覧ください。または、メーカーにお問い合わせください。
- (2) 「コントロールパネル」「システム」「デバイスマネージャ」「コンピュータ」「コンピュータのプロパティ」パネル「リソースの予約」と進みます。
- (3) 該当する項目を選択し、「追加」をクリックします。画面の指示にしたがって予約するリソースの値を登録してください。

## 4 ネットワークのトラブル

「通信できない」とか「故障かな?」と思われる前に、以下のことを確認してください。

### 4.1 LINK LED は点灯していますか?

LINK LEDは、ハブ(またはスイッチ)と正しく接続されている場合に点灯します。LINK LEDは、本製品とハブの両方に存在します。本製品とハブの両方のLINK LEDが点灯していることを確認してください。どちらか一方しか点灯していない、または両方とも点灯しない場合は、以下のことを確認してください。

- ハブの電源がオンになっているか確認してください。
- UTP ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- 正しいUTPケーブルを使用しているか確認してください。本製品とハブとの接続には「ストレートタイプのケーブル」を使用しなければなりません。
- ハブのポートの設定が正しいか確認してください。ハブ機種によっては、ハブ同士を接続するためのポート(カスケードポート)を持つものがあります。カスケードポートに本製品を接続するときは、カスケードポートの設定スイッチで同ポートを「MDI-X」や「to pc」に設定しなければなりません(通常のハブのポートとして設定する)。
- ハブの特定のポートが故障している可能性もあります。ケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。
- UTPケーブルに問題はありますか?ケーブルの不良は外観からは判断しにくいので、他のケーブルに交換してテストしてみてください。
- ハブの通信速度、カードの通信速度を確認してください。

### 4.2 LINK LED は点灯しているが ...

LINK LEDは点灯しているが、通信が遅いなどの障害が発生している場合、以下のことを確認してください。

- UTPケーブルの長さは正しいですか? ふたつのネットワーク機器の直接リンクを形成するUTPケーブルは、最長100mと規定されています。

- 正しいUTPケーブルを使用していますか？ 10BASE-Tでは、「**カテゴリー3**」以上のものが使用できます。
- UTPケーブルに問題はありませんか？ケーブルの不良は外観からは判断しにくいので、他のケーブルに交換してテストしてみてください。



## ご注意

- (1) 本マニュアルは、アライドテレシス(株)が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス(株)が保有しています。アライドテレシス(株)に無断で本書の一部または全部を複製することを禁じます。
- (2) アライドテレシス(株)は、予告なく本マニュアルの一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- (3) アライドテレシス(株)は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- (4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

(C)1998 アライドテレシス株式会社

## 商標について

CentreCOM はアライドテレシス株式会社の登録商標です。

Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

## マニュアルバージョン

1998年07月02日      Rev.A      初版

